



株式会社 福岡リアルティ

各位

【PRESS RELEASE】

2011年12月19日

福岡都市成長戦略プロジェクト「FUKUOKA 改革の夜会」開催！

有限責任事業組合福岡都市成長戦略プロジェクト（以下、福岡都市成長戦略プロジェクト）は、都市間競争が激化する中で、福岡が持続的に快適な都市である為の、具体的なプロジェクトを検討する「FUKUOKA 改革の夜会」について、2012年1月13日（金）に、「**福岡の商業施設はアジアからの観光客に冷たいのか？**」というテーマで開催します。

□「福岡の商業施設はアジアからの観光客に冷たいのか？」

福岡都市成長戦略プロジェクトでは、当プロジェクトのテーマである福岡の「国際人流の増加」のために、福岡の皆さんとのちょっとした交流を通して、福岡を訪れたり福岡に住んだりした外国人が「福岡にまた来たい、周りに勧めたい」、と感じてもらふことの積み重ねが大切だと考えます。今回の夜会は「買う・食べる」を通して観光客との接点となる商業施設を切り口に、福岡は外国人観光客にホスピタリティーを感じてもらえるのか？ということを考えます。

「冷たいのか？」というテーマを熱く議論するのですが、問われているのは商業施設だけではないかも…？

□FUKUOKA 改革の夜会とは

「思考するより白熱すること」というテーマから、福岡都市成長戦略プロジェクトのメンバーに加え、福岡を考え、憂い、良くしていきたいと心から思っている方の参加を募集し、参加者間で、自由闊達に議論し合い、最終的にその議論の結果を具体的なアクションプランに落とし込み、必ず実行に移していくということを目的に開催しています。

現在まで、2011年9月15日に「ばってん福岡はすごかったい」、2011年12月5日に「福岡で学んだ留学生はなぜ福岡に残らないのか？」というテーマで実施してきました。

FUKUOKA 改革の夜会は、USTREAM 配信にて、議論の内容を公開します。過去の議論の様子もこちらで公開中です。

→ <http://www.ustream.tv/channel/walktogether-fukuoka>

福岡都市成長戦略プロジェクトとは：

「暮らしやすいといわれる福岡が、今後快適さだけではなく、都市としてさらに成長するためには何が必要なのか。」、この答えを導き出し、実現化への道筋をつけることは、株式会社福岡リアルティが運用を受託している福岡リート投資法人の将来の成長をさらに加速させるものと考えています。上記認識のもとに、九州大学大学院教授及び立命館アジア太平洋大学教授を主メンバーとして2010年4月15日に「有限責任事業組合福岡都市成長戦略プロジェクト」は設立されました。

(参考資料)

組合の名称： 有限責任事業組合福岡都市成長戦略プロジェクト
組合の主たる事務所：福岡市博多区住吉1丁目2番25号
組合の設立日： 2010年4月15日
組合の事業： 組合員は、本組合の事業として、共同で次に掲げる事業を営むことを約する。
1. 都市の成長開発、活性化等に関する調査、研究
2. 都市の成長開発、活性化等のための戦略立案
3. 前各号に附帯関連する一切の業務
組合員： 星野 裕志 九州大学大学院 経済学研究院 教授
横山 研治 立命館アジア太平洋大学 国際経営学部 学部長
坂口 光一 九州大学大学院統合新領域学府 教授
岡田 昌治 九州大学国際法務室 副室長

Web サイトのアドレス：

<http://www.walktogether-fukuoka.jp/>

福岡市博多区住吉1丁目2番25号
株式会社福岡リアルティ
代表者名 代表取締役社長 茶木 正安

問い合わせ TEL. 092-272-3900
福岡リアルティ内
有限責任事業組合福岡都市成長戦略プロジェクト
事務局長 小原 千尚